

【社内規格値と保証精度の違いについて】

検査成績書に記載している社内規格値は、カタログに記載している保証精度より厳しい値を採用しています。

その理由は社内検査を抜取検査で行っているため、保証精度を確保するためにはより厳しい規格値にて検査する必要があるためです。

【直径測定用巻尺の社内規格値と保証精度との違いについて】

保証精度は測定した直径の値に対しての精度を保証しています。

検査成績書に記載の社内規格値は直線距離におけるズレ量の大きさ（器差）を示しています。

これは直径測定用巻尺の検査は被測定物に巻いた状態で検査するのではなく、直線状に展開して標準尺とのズレ量の大きさ（器差）を検査しているためです。

又、ダイヤメーターは測定値がそのまま直径の計測結果になるように厚み補正を施しているため、社内規格値の基準値はテープ厚みを補正して計算した直性距離を記載しています。

直径測定用巻尺の場合も、検査成績書に記載している社内規格値はカタログに記載している保証精度より厳しい値を採用しています。